

令和7年度



桂林小だより

令和7年6月12日

第3号

校長 加藤 慶一

音楽大パレード 天候不良で残念 けれども、心から願い、自分たちで行動した リベンジツアー 大成功！！

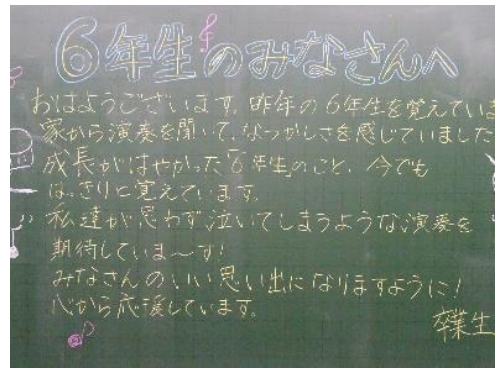


【問い合わせ先】

日田市立桂林小学校
☎（〇九七三）二四一六〇八一

五月二十六日、六年生の代表三名が校長室の扉をノックした瞬間から始まった「リベンジツアー」。「校長先生、やらせてくださいー!」と、五年生とも心を一つにし、進めてきました。
城内新町公民館↓明林堂駐車場↓月隈公園↓豆田上町ポケットパーク↓日田天領の里元気の駅↓桂林公民館↓日田駅前広場の全部で七か所を巡る弾丸ツアーでした。どの会場でも百人を超えるおうちの方々や地域の方々、卒業生やそのほか日田市民の皆さまが待っていてくださいました。
割れんばかりの拍手に「がんばれ!」の声援、そして手拍子・・・胸が熱くなりました。子どもたちは、こんなにいっぱい愛されてる、あたたくく支えられていると、心から感じました。
自ら扉を開いた子どもたち、よくやり遂げました。自信としてください。
◎ツアー実現のために地域や施設・商店などのたくさんの方が協力してくださいました。本当にありがとうございました。





6年生の教室に書かれたメッセージ。込められた気持ちがグッときます。

観光祭音楽大パレード前日の五月二十三日の夕方、六年一組と五年一組と五年二組の教室の黒板に、卒業生がエールのメッセージを書いてくれました。

「おはようございます。昨年の六年生を覚えていますか。家から演奏を聞いて、なつかしさを感じていました。成長がはやかかった「六年生」のこと、今でもはつきり覚えてます。私たちが思わず泣いてしまうような演奏を期待しています。みなさんのいい思い出になりますように！心から応援しています。」
何も言うことはありません。素晴らしいですね。先輩と後輩、心が繋がっています。桂林小の素敵なところをまた一つ見つけました。
子どもたちって、すごい！

スクールガードさん いつもありがとうございます 今年もよろしく願います

六月四日、今年度もスクールガードの皆さまとの対面式と懇談会を開きました。

体育館で行われた対面式では、スクールガードの皆さま一人ひとりが子どもたちに向けて一言ずつお話がありました。

みんなが「おはようございます」と言ってくれることで、毎朝元気をもらっているよ。

・高学年になるとあいさつの後に、「いつもありがとうございます」と付けくわえられてすごいね。

・横断歩道を渡った後に信号のボタンを押すのは止めてね。ドライバーが進まなくて困るよ。

愛情あふれる言葉やユーモアを交えたお話などしてくださいました。子どもたちもうれしそうです。



懇談会では、今後の指導に役立てたい貴重なご意見をたくさんいただきました。いつも子どもたちを見守ってくださり、大変ありがとうございます。今年度も、どうぞよろしく願います。

第一回

代表委員会 開催



桂林小学校では、児童が主体的に活動できる場を充実させ、「自ら考え行動する」「問題に付き、解決しようとする」「生活を向上させようとする」ような様々な活動を考えています。その一つに「代表委員会」があります。

この活動は、自分たちの学校生活をより良くするために自分たちで考え、話し合っていくものです。各学級代表の児童二名ずつと各委員会の委員長、一、二年部学級担任で話し合いを行います。六月三日に行われた第一回代表委員会では、次の二点について話し合われました。

①児童会スローガンについて

②桂林フェスティバルについて

具体的な案が事前に運営委員会から提示され、各学級での話し合いの結果を代表の子どもたちが持ち寄りました。どの学級もよく話し合われており、しっかりと意見を発表できていました。意見に理由がきちんとつけられていたこと、高学年からは「もつとこうする」といいのではないかなどの意見が出されていたことが素晴らしいと思いました。

決定を受けて各学級で準備を進めている「桂林フェスティバル」は、六月十六日のオープンスクールでおうちの方や地域の方々にも見ていただきます。